

# 今なお差別される沖縄

会場と  
リモート  
<Zoom>

講師：金井 創（日本キリスト教団佐敷教会牧師）

1945年、太平洋戦争末期の2月に近衛文麿が昭和天皇に終戦・降伏交渉を進めるべきと進言しましたが、天皇は「もう一度戦果をあげてからでなければ難しい」と退けました。その結果、東京大空襲や各都市への空襲があり、沖縄戦があり、広島・長崎への原爆投下がありました。戦後も1947年に天皇は奄美・沖縄諸島を米国が長期にわたって占領継続することが両国にとって利益であると占領軍にメッセージを送っています。これによって日本が独立を回復した後も沖縄は20年間米国の占領下に置かれました。沖縄が「本土復帰」して50年たった現在でも在日米軍基地の70%が沖縄に集中していますし、さらに新しい基地建設まで進められています。沖縄はずっと差別され続けてきたのです。この「差別」の視点から日本と沖縄の関係を考えていきたいと思います。

日時 2022年 8月 6日(土) 13:30 ~ 15:50

新型コロナウイルス感染の状況によって、変更する可能性があります。

参加方法 関西セミナーハウス来場 または、リモート参加

参加費 来館/リモート共通 1,500円 学生 500円 [リモートは振込で(振込先裏面)]

◎講師は、会場で講演し、話し合いに参加します。参加者は、次のいずれかの方法で参加できます。

[来館参加] 関西セミナーハウスの会場に集まり、大画面の映像とスピーカーを通して講演を聞き、話し合いに参加します。

[リモート参加] パソコンからスマートフォンなどを利用して、任意の場所でネットを通して参加することができます。申し込みの際にメールアドレスをお知らせください。メールアドレスあてにZoomの招待状をお送りします。



金井 創 かない はじめ

1954年、北海道岩内町生まれ。  
1978年、早稲田大学政治経済学部卒業。  
1983年、東京神学大学大学院修士課程修了。  
1983～1996年、日本キリスト教団富士見町教会副牧師。  
1996～2006年、明治学院・学院牧師、明治学院教会牧師。  
2006年～現在 日本キリスト教団佐敷教会牧師。  
2010～2021年3月 沖縄キリスト教学院大学平和研究所コーディネーター。  
2007年～現在 辺野古新基地建設抗議行動に参加  
(抗議船「不屈」、「木乃葉蝶」船長)  
著書『生き方としてのキリスト教』(1999年 日本キリスト教団出版局)  
『沖縄・辺野古の抗議船「不屈」からの便り』(2019年 みなも書房)

◎スケジュール◎

- 13:30～14:40 発題講演
- 14:40～14:50 休憩
- 14:50～15:50 質疑とはなしあい



【Zoomによるリモート参加の方へ】

- ・ログインの案内は、締め切り後配信します。
- ・当日 13:30 までにログインしてください。
- ・参加費は、下記いずれかにお振込みください。

【郵便振替】01020-1-5184(店番 109 当座 0005184)

加入者名 関西セミナーハウス活動センター

【京都銀行】修学院支店 (コード 0158 店番 145)

普通預金 3192884

名義 公益財団法人日本クリスチャン・アカデミー  
 関西セミナーハウス活動センター  
 所長代行 榎本 栄次

\* お振込の証票をもって領収書に代えます。別途領収書が必要な方はお知らせください。

【来館参加の方へ】

- ・ご出発前に、**検温**をお願いします。  
 (未確認の場合、来館時をお願いいたします。)
- ・ご体調のすぐれない方は、参加をお控えください。
- ・開催中は、**マスク**の着用をお願いします。

\* お申込みには、事務局から電子メールか電話で受け取りのお知らせをします。申込み後2～3日経っても返信が無い場合は、不着の可能性がありますので、お電話などでお問い合わせ下さい。

**※ リモート映像の録画、録音は、ご遠慮ください。**

【申込み・問合せ】

公益財団法人日本クリスチャン・アカデミー  
 関西セミナーハウス活動センター

〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23

<http://www.academy-kansai.org>

電話 075-711-2117(直)

FAX 075-701-5256

電子メール [office@academy-kansai.org](mailto:office@academy-kansai.org)

【会場へのアクセス】



\* 地下鉄烏丸線松ヶ崎駅、叡山電鉄修学院駅までワゴン車で送迎いたします。定員がありますので、ご希望の方は予めお知らせ下さい。地下鉄の最寄駅は松ヶ崎駅ですが、北山駅のほうがタクシーを拾いやすいです。

2022年度 修学院フォーラム「社会」第3回 参加申込書

|  |                           |    |
|--|---------------------------|----|
| (フリガナ)                                     | 名前                        | 所属 |
|  | 住所〒                       |    |
|  | 電話 ( ) - FAX ( ) - 携帯 ( ) |    |
|  | 電子メール:                    | @  |
| 通信欄: <参加方法> いずれかに○をおつけください。[ 来場参加・リモート参加 ] |                           |    |